

なごみ管弦楽団

第9回定期演奏会

入場無料・全席自由

ベートーヴェン：

交響曲第9番 二短調 作品125 「合唱つき」

2015/11/29 [日]

川崎市教育文化会館 大ホール
13:00開場 13:30開演



指揮 柳橋 明徳

ソプラノ 杉原 藍
テノール 坂東 達也

アルト 花房 英里子
バリトン 高田 慧一

管弦楽 なごみ管弦楽団
合唱 なごみ管弦楽団と第九を歌う会（合唱指導 庄司 高太）

交通のご案内

川崎駅東口より徒歩15分

または

川崎駅東口よりバス

12番・14番乗り場から乗車

「教育文化会館前」下車



※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

入場無料につき チケット・予約席のご用意はございません。ホールに直接お越し下さい。

<http://orchestra.musicinfo.co.jp/~nagomi>

044-877-9235(脇本)

nagomioche@hotmail.co.jp

このホームページは、クラシック音楽情報センターより、サーバーの無償使用の提供を受けています

なごみ管弦楽団 第9回定期演奏会

ご挨拶

10年前、20名足らずで当団を立ち上げた私達が掲げた目標の一つ、それが、毎年のプログラムに1曲ずつ大好きなベートーヴェンの交響曲を入れよう、という「誓い」でした。10年間にいろいろなことがありました。この「誓い」は今年ついに実現しようとしています。昨年までの8曲全ての美しさと厳しさが、この曲には集大成されているように思われてなりません。そして毎年、多くの方々に御力を貸して頂きました。今回も、新進気鋭の若

きソリストの方々、経験豊富なアマチュア合唱団からと今回の呼び掛けに応じて下さった有志の方々、いつも協力して下さる賛助演奏の方々が「誓い」の実現を支えて下さいます。その方々への感謝と、楽聖への限りない崇敬を胸に、この1曲を心を籠めてお届けします。

入場無料も10年続けることができました。どうぞ、我等「なごみ」の定演にお運び下さい。

指揮 柳橋 明徳



1971年札幌市生まれ。東洋大学経営学部卒業。週末は音楽家。都立日野高校在学中に学生指揮者として東京都高等学校吹奏楽コンクールにて金賞受賞。

©Chiaki Shibayama

2005年富士山河口湖音楽祭「佐渡裕の公開指揮者セミナー」受講生に選出され指導を受ける。

2006年の創立以来、なごみ管弦楽団の指揮者を務める。

その他「多摩南吹奏楽団」指揮者(1991~)、「コバケンとその仲間たちオーケストラ」フルート奏者(2007~)、合唱団「オペリナー・カントライ」メンバー(2010~)として活動中。

合唱指導 庄司 高太



1967年東京生まれ。ホルンを澤敦、ヴィオラを渡部啓三、声楽を藤澤眞理の各氏に師事。ザ・ホルン・ア・ラ・モードのメンバー。テオフィル室内歌劇団の特別公演2012ではオペラアリアおよび序曲、2014ではモーツアルトのレクイエムなどを指揮。また、同歌劇団第3回公演でコシ・ファン・トゥッテを指揮。

合唱 なごみ管弦楽団と第九を歌う会

この演奏会のために結成された特別合唱団。

東京コールフェライン有志、国立国会図書館うたう会有志、合唱団第二中学校有志、テオフィル室内歌劇団有志、男声合唱団TAG有志のほか、第九初挑戦・合唱初挑戦の参加者も含め、本番を目指し熱心に練習を重ねている。

管弦楽 なごみ管弦楽団

「なごやかな雰囲気」を目指し、2006年に結成。活動方針は「名曲をたのしく」演奏すること。合奏初心者やブランクのある人、団を掛け持つしている人にも、少ない負担で楽しめるオケでありたいと願っている。

年1回の定期演奏会を目標に、隔週日曜日の午前中に活動している。20代から60代を中心に幅広い年齢層の団員が在籍する。



ソプラノ 杉原 藍



和歌山県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程独唱専攻修了。卒業時に武藤舞獎学金受賞。第21回和歌山県高等学校ピアノ声楽コンクール声楽部門第2位、第14回大阪国際コンクール声楽部門歌曲コースAge-U第3位。第24回友愛ドイツトコンクール本選入賞。第19回コンセール・マロニエ21声楽部門本選入賞。中井美内子、平松英子、菅英三子の各氏に師事。これまでにモーツアルトのオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役、同じくモーツアルトの宗教曲「ミサブレフイス」ソプラノソリストを務める。声楽アンサンブル「よんもん」所属。

アルト 花房 英里子



県立奈良高校卒業。京都市立芸術大学音楽学部音楽学科声楽専攻を首席卒業。同時に京都市長賞受賞。東京藝術大学大学院音楽研究科(修士課程)独唱科卒業。第61回滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール第2位。2010年第64回毎日新聞学生音楽コンクール全国大会入選。2014年東京藝術大学第6ホール竣工記念演奏会で助演。2014年中央区第九の会『第九』アルトソリスト。2015年柏メサイアクワイア『マタイ受難曲』アルトソリストを務める。これまでに菅英三子、小玉晃、竹本節子の各氏に師事。宗教曲ソリスト、オペラ歌手としての研鑽を積んでいる。

テノール 坂東 達也



大阪府出身。幼少よりピアノ、ヴァイオリンを習う。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科にヴァイオリン専攻生として在学中に声楽を習い始める。全日本学生音楽コンクール大阪大会奨励賞、全日本高等学校声楽コンクール優良賞、大阪国際音楽コンクール第三位、日本演奏家コンクール第一位などを受賞。高校卒業と同時に本格的に声楽に転向。東京藝術大学卒業、同大学院音楽研究科(修士課程)独唱科修了。これまでにオーケストラ・アンサンブル・金沢、東京室内管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、アンサンブル仙台(仙台フィルハーモニー管弦楽団)、藝大フィルハーモニアなどと共に演奏。声楽を金丸七郎、菅英三子、市原多朗の各氏に師事。和声法・ソルフェージュを國越健司氏に師事。

バリトン 高田 慧一



和歌山県出身。第22回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール入選。東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。現在東京藝術大学大学院修士課程音楽研究科声楽専攻(独唱)に在学中。オペラコンサート等での活動にて、『コジ・ファン・トゥッテ』ドン・アルフォンソ役、『カヴァレリア・ルスティカーナ』アルフィオ役、『カルメン』エスカミーリョ役等の役を演じ、いずれも好評を得る。また、バッハのカンタータ作品、ベートーヴェン『第九』などのソリストを務めている。

研究においては専らドイツ歌曲を取り上げており、修士リサイタルでのドイツ歌曲歌唱にも高い評価を得ている。

これまでに声楽を岩田俊代、河合武彰、多田羅迪夫、福井敬、甲斐栄次郎の各氏に師事。